

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第 1 面）

産業廃棄物処理計画書	
令和6年6月28日	
大阪府知事 殿	
提出者 住 所 株式会社天辻鋼球製作所 本社工場 氏 名 大阪府門真市上野口町1-1 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 072-881-0781	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社天辻鋼球製作所 本社工場
事業場の所在地	大阪府門真市上野口町1-1
計画期間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	金属製品製造業
②事業の規模	国内2支店、2工場 海外5工場
③従業員数	544人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1参照

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) 別紙のとおり			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	①汚泥 廃油	②廃油 利昌 第19工場
	排出量	737.98 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	①汚泥 廃油	②廃油 利昌 第19工場
	排出量	730.6002 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（令和5年度）実績】			
③廃プラスチック類	④（水銀製品）蛍光灯	⑤ガラスくずなど	⑥乾電池
35.91 t	0.2 t	3.58 t	0.1 t
【目標】			
③廃プラスチック類	④（水銀製品）蛍光灯	⑤ガラスくずなど	⑥乾電池
35.5509 t	0.198 t	3.5442 t	0.099 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（令和5年度）実績】			
⑦木くず	⑧廃アルカリ	⑨廃酸	⑩廃電気機械器具
21.95 t	73.4 t	0.84 t	0.41 t
【目標】			
⑦木くず	⑧廃アルカリ	⑨廃酸	⑩廃電気機械器具
21.7305 t	72.666 t	0.8316 t	0.4059 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（令和5年度）実績】			
⑪泥状汚泥 廃ソルト	⑫断熱材 グラスウール	⑬汚泥 砥石くず（関西クリアセンター）	⑭廃油（廃油含水）
1.47 t	0 t	1.88 t	476.46 t
【目標】			
⑪泥状汚泥 廃ソルト	⑫断熱材 グラスウール	⑬汚泥 砥石くず（関西クリアセンター）	⑭廃油（廃油含水）
1.4553 t	0 t	1.8612 t	471.6954 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
【前年度（令和5年度）実績】			
⑮陶磁器くず	⑯鉛蓄電池	—	—
18.83 t	0.198 t	— t	— t
【目標】			
⑮陶磁器くず	⑯鉛蓄電池	—	—
18.6417 t	0.198 t	— t	— t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	①汚泥 廃油	②廃油 利昌 第19工場
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	①汚泥 廃油	②廃油 利昌 第19工場
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	①汚泥 廃油	②廃油 利昌 第19工場
	全処理委託量	737.98 t	— t
	優良認定処理業者 への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
【前年度（令和5年度）実績】			
③廃プラスチック類	④（水銀製品）蛍光灯	⑤ガラスくずなど	⑥乾電池
0 t	0 t	0 t	0 t
【目標】			
③廃プラスチック類	④（水銀製品）蛍光灯	⑤ガラスくずなど	⑥乾電池
0 t	0 t	0 t	0 t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
【前年度（令和5年度）実績】			
③廃プラスチック類	④（水銀製品）蛍光灯	⑤ガラスくずなど	⑥乾電池
35.91 t	0.2 t	3.58 t	0.1 t
28.62 t	0 t	0 t	0 t
3.37 t	0 t	0 t	0 t
28.62 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
【前年度（令和5年度）実績】			
⑦木くず	⑧廃アルカリ	⑨廃酸	⑩廃電気機械器具
0 t	0 t	0 t	0 t
【目標】			
⑦木くず	⑧廃アルカリ	⑨廃酸	⑩廃電気機械器具
0 t	0 t	0 t	0 t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
【前年度（令和5年度）実績】			
⑦木くず	⑧廃アルカリ	⑨廃酸	⑩廃電気機械器具
21.95 t	73.4 t	0.84 t	0.41 t
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
【前年度（令和5年度）実績】			
⑪泥状汚泥 廃ソルト	⑫断熱材 グラスウール	⑬汚泥 砥石くず（関西クリアセンター）	⑭廃油（廃油含水）
0 t	0 t	0 t	0 t
【目標】			
⑪泥状汚泥 廃ソルト	⑫断熱材 グラスウール	⑬汚泥 砥石くず（関西クリアセンター）	⑭廃油（廃油含水）
0 t	0 t	0 t	0 t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
【前年度（令和5年度）実績】			
⑪泥状汚泥 廃ソルト	⑫断熱材 グラスウール	⑬汚泥 砥石くず（関西クリアセンター）	⑭廃油（廃油含水）
1.47 t	— t	1.88 t	476.46 t
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
【前年度（令和5年度）実績】			
⑮陶磁器くず	⑯鉛蓄電池	—	—
0 t	0 t	0 t	0 t
【目標】			
⑮陶磁器くず	⑯鉛蓄電池	—	—
0 t	0 t	0 t	0 t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
【前年度（令和5年度）実績】			
⑮陶磁器くず	⑯鉛蓄電池	—	—
18.83 t	0.198 t	— t	— t
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	①汚泥 廃油	②廃油 利昌 第19工場
	全 処 理 委 託 量	730.6002 t	－ t
	優良認定処理業者 への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者 への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

【目標】			
③廃プラスチック類	④（水銀製品）蛍光灯	⑤ガラスくずなど	⑥乾電池
35.5509 t	0.198 t	3.5442 t	0.099 t
28.62 t	0 t	0 t	0 t
3.37 t	0 t	0 t	0 t
28.62 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t

【目標】			
⑦木くず	⑧廃アルカリ	⑨廃酸	⑩廃電気機械器具
21.7305 t	72.666 t	0.8316 t	0.4059 t
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t

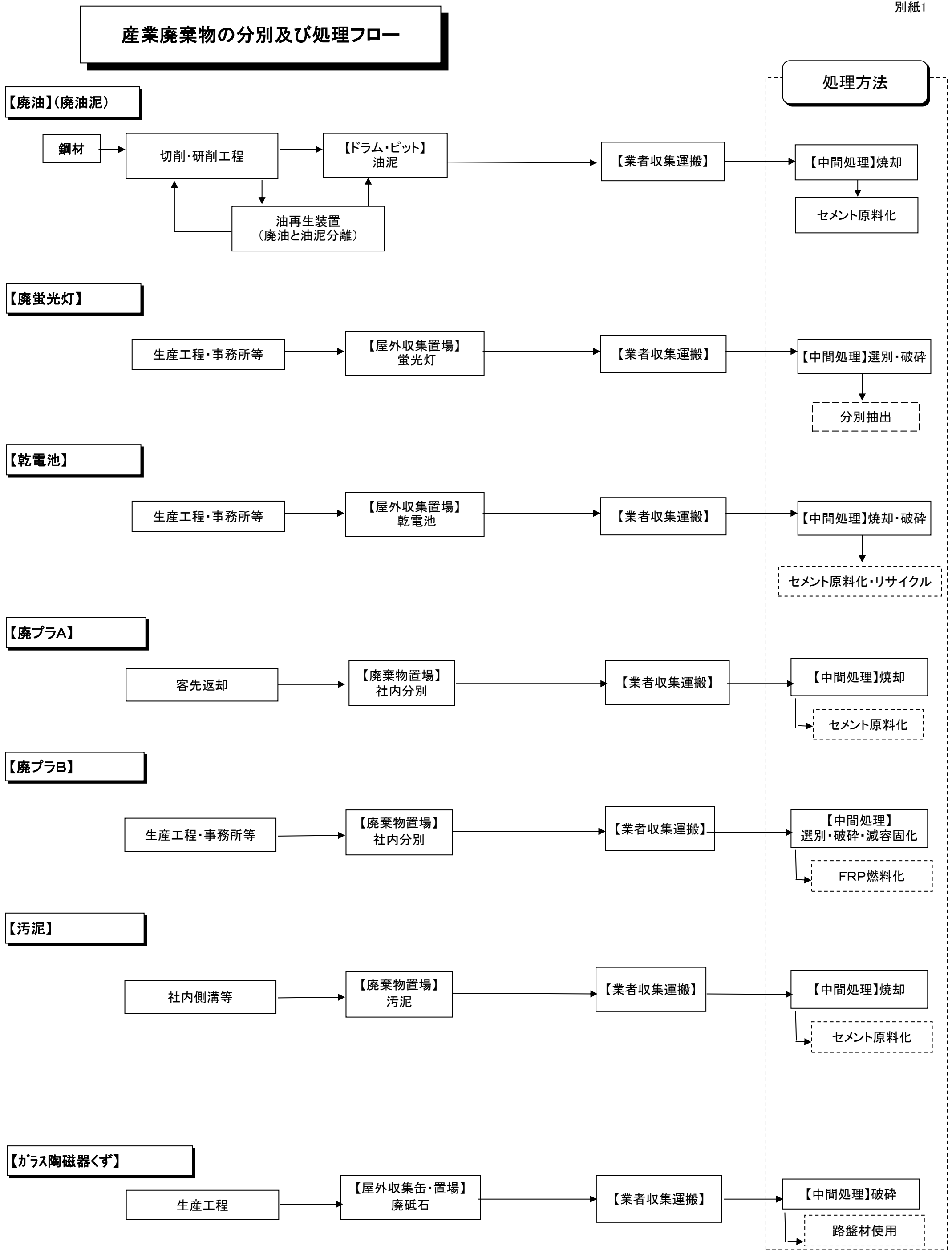
【目標】			
⑪泥状汚泥 廃ソルト	⑫断熱材 グラスウール	⑬砥石くず（関西クリアセ	⑭廃油（廃油含水）
1.4553 t	－ t	1.8612 t	471.6954 t
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t

【目標】			
⑮陶磁器くず	⑯鉛蓄電池	—	—
18.6417 t	0.198 t	— t	— t
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t

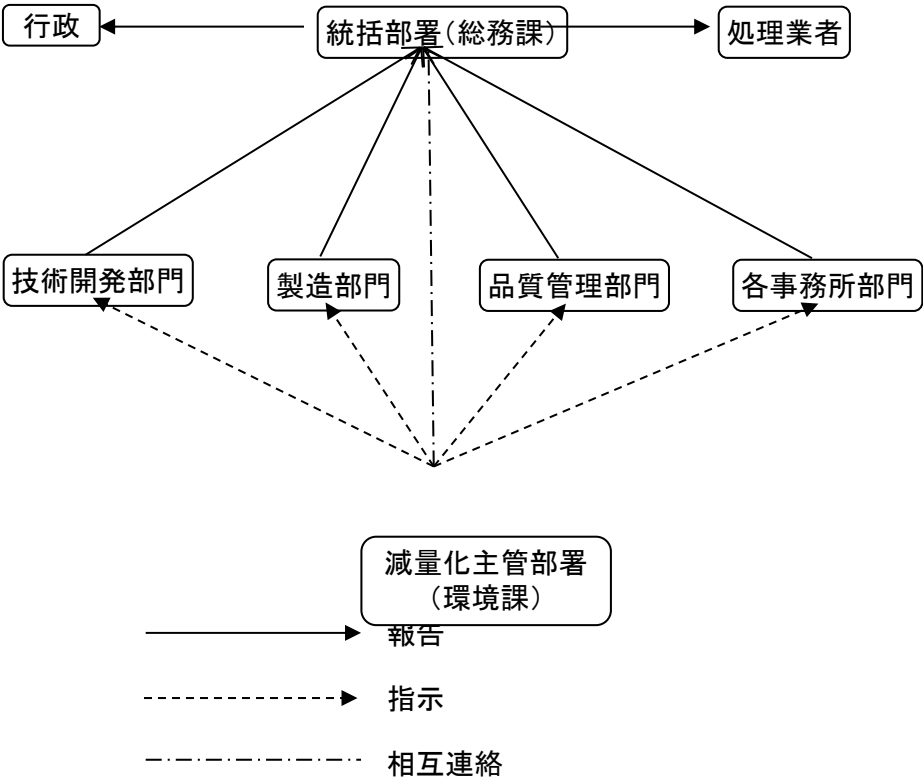
(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。



天辻鋼球製作所 社内組織図及び各部署の役割



別紙2

部署	役割
総務課	・産業廃棄物の発生工程・種類ごとの発生量、排出量のチェック及び集計 ・処理施設(事業所外)の定期的査察 ・行政に対する報告 ・処理業者委託契約、委託量、マニフェストの管理 ・各部署間の調整及び指示 ・保管場所の保管量の把握
技術開発部門	・製造工程における使用油等の研究開発 ・製造工程の研究開発 ・上記研究開発における発生廃棄物を総務課へ報告・処理依頼
製造部門	・各現場の施設の維持管理点検 ・産業廃棄物発生状況の把握・管理 ・産業廃棄物の処理を総務課へ依頼
品質管理部門	・製品の品質管理 ・製品の検査 ・上記に伴う廃棄物を総務課へ報告・処理依頼
各事務所部門	・委託料金の支払い等
環境課	・廃棄物収集運搬及び処理について適正な業者の選定 ・廃棄物の資源化について処理業者の選定 ・廃棄物の適正な管理について各部署へ指示 ・社内啓蒙活動(環境教育)資料の作成と伝達

廃棄物・有価物報告集計表
2023年度04月～03月

会社名：株式会社天辻鋼球製作所
事業所名：AKS・本社工場
報告者：

総発生量(t) 2,066,107
総排出量(t) 2,066,107

作成日時
総排出量(t)
再資源化量(t)
最終処分量(t)
水処理量(t)
単純焼却量(t)
再資源化率(%)
ゼロエミ指標
単純焼却率(%)

組織			ルート		廃棄物名称			処理方法	処理量			処理費用			
会社名	事業部名	事業所名	ルートID	ルートNo	名称	NSK分類	法分類	区分	JWNET 処理方法	発生量 t	社内処理 t	総排出量 t	合計 (利益：▲) 円	委託処理	
														収集 円	処分 円
株式会社天辻鋼球製作所	関連	AKS・本社工場	6024776	060001_E	廃プラスチック類	廃プラスチック類	廃プラスチック類	産業廃棄物	その他中間処理	3,080	0,000	3,080	140,000	140,000	0
株式会社天辻鋼球製作所	関連	AKS・本社工場	6024774	060004_E	廃プラスチック	廃プラスチック類	廃プラスチック類	産業廃棄物	焼却	31,950	0,000	31,950	520,000	520,000	0
株式会社天辻鋼球製作所	関連	AKS・本社工場	6024775	060006_E	廃プラスチック	廃プラスチック類	廃プラスチック類	産業廃棄物	焼却	0,880	0,000	0,880	20,000	20,000	0



：この廃棄物は、単純焼却率の割合(A)、水処理の割合(B)、リサイクルの割合(C)、埋立の割合(D)の合計値が100%になっていない項目です。
廃棄物等管理システムのルート設定を見直し、100%になるように設定して下さい。

各割合等				各廃棄物の量について(FY13年度からの定義)								各量等					
中間処理の割合		リサイクルの割合 (C)	埋立の割合 (D)	集計対象の有無	一般廃棄物ではないか否か	総排出量 t	中間処理 t	再資源化 t	埋立 t	水処理 t	単純焼却 t						
単純焼却の割合 (A)	水処理の割合 (B)																
0.000%	0.000%	100.000%	0.000%	TRUE	TRUE	3.080	0.000	3.080	0.000	0.000	0.000						
0.000%	0.000%	100.000%	0.000%	TRUE	TRUE	31.950	0.000	31.950	0.000	0.000	0.000						
0.000%	0.000%	100.000%	0.000%	TRUE	TRUE	0.880	0.000	0.880	0.000	0.000	0.000						